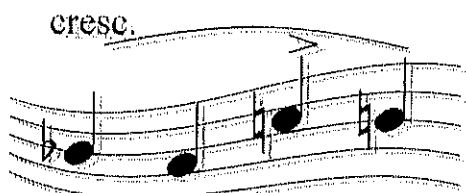


礼拝音楽研究

2022-23年
合併号



Nos. 22-23

キリスト教礼拝音楽学会

The Japan Society of Liturgical Musicology

目 次

巻 頭 言	中村 証二	1
幣原映智先生を偲んで	伊東 辰彦	3
論 文		
M. ルター『ドイツ（語）ミサと礼拝の順序』（1526）		
一礼拝における音楽の意義	大岩みどり	5
『青年讃美歌』成立過程	川瀬 麻衣	33
ナザレ修女会で歌われていたセーラム聖歌	牧野 環	57
オラトリオ『天地創造』でハイドンが目指したもの（4）： 台本の成立と作曲の経緯を巡る謎（1）	伊東 辰彦	101
研究ノート		
The Historical Significance of the German <i>Almanach and Taschenbuch</i> as Source for the Study of German Culture in the 18th-19th Centuries: An Introduction to Their Practical Use to Investigate the Later Formation of German Educated Citizen " <i>Bildungsbürgertum</i> " through J. N. Forkel's <i>Musikalischer Almanach für Deutschland</i> as a Specific Example	伊東 辰彦・田中 信明	137
特別寄稿		
カトリック教会のミサ式次第：翻訳改訂を巡って	平林 冬樹	149
海外通信（ドイツ）		
コロナが残した爪痕—コロナ後のドイツにおける教会音楽の現状について—	安積 道也	155
学会創立 20 周年企画「私の礼拝音楽体験」：一人の語り部として」	江原美歌子・赤井 励	161
第 20 回大会プログラム・報告（松山，2022 年）	伊東 辰彦 他	171
第 21 回大会プログラム・報告（上智大学，2023 年）	伊東 辰彦 他	175
編集規定・執筆要項		179
編集後記	伊東 辰彦	180
既刊（第 1-21 号）目次		181
購読案内		193